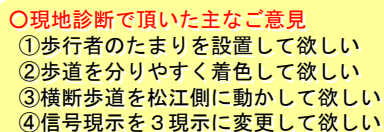


現地診断結果を参考に事故対策を実施！！

H21年1月27日の現地診断で問題点を確認！



H21年2月から着手しH21年度中に実施！！

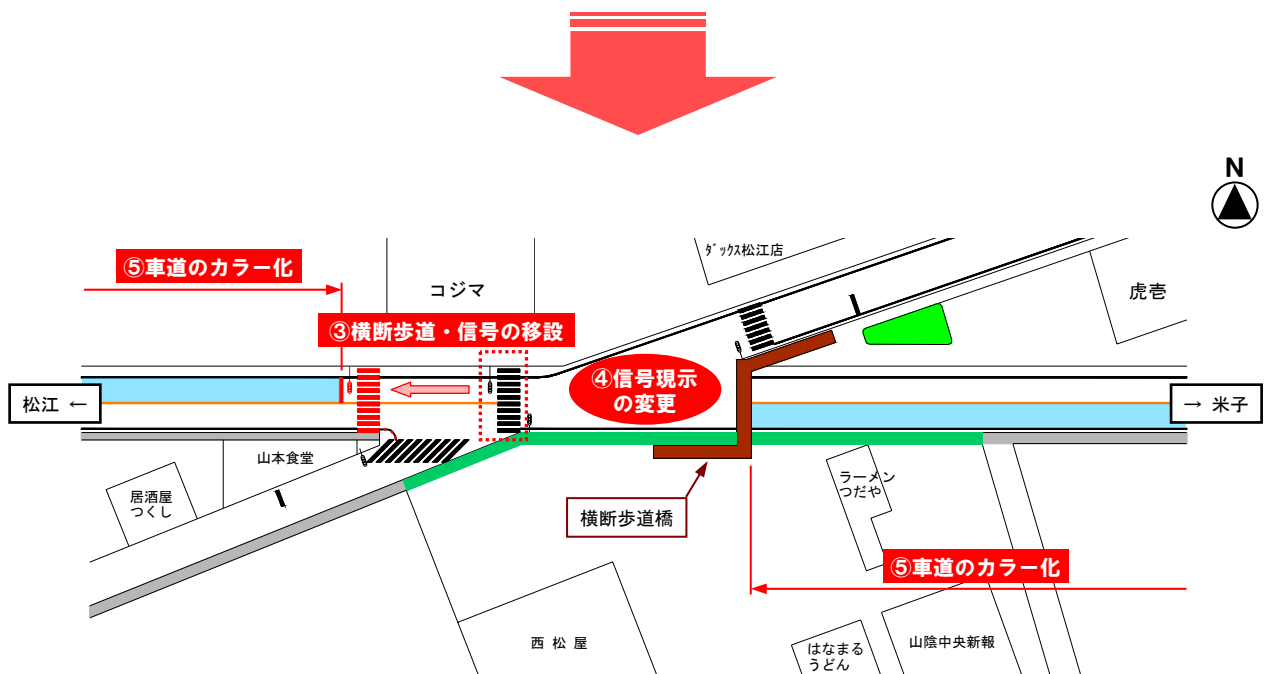


区画線とポストコーンを設置することで、歩行者たまりを確保して信号待ち時のまきこみ事故を防止します。



歩道を着色し明示することで、歩行者・自転車と周辺店舗
へ出入する車との接触事故を防止します。





対策③ 横断歩道・信号の移設

横断歩道・信号を松江側に移設することで、車が右折する際の歩行者・自転車との巻き込み事故を防止します。

また、南北に進行する際の横断者待ちが無くなり、交差点の車がスムーズに流れます。

▼横断歩道を移設（イメージ）



対策④ 信号現示の変更

信号の規制方法を、現在の東西方向と南北方向の2パターンから東西方向、南方向、北方向の3パターンに変更することで、交差点内の右左折事故を防止します。

▼南北方向の通行状況



対策⑤ 車道のカラー化

車道を着色し注意喚起することで、交差点付近での追突事故、国道を直進する車と店舗・脇道から出てくる車との出会い頭事故を防止します。

▼車道のカラー化（イメージ）



追加対策：横断防止柵の設置

必要に応じて、歩行者・自転車の乱横断による交通事故を防ぐため横断防止柵を設置します。

※追加対策のため施工時期は未定

▼交差点東側にある横断防止柵（参考）

